

～ 筑後市にお住まいの皆さまへ ～

生ごみ処理容器を使って、ごみの減量化に取り組もう！

筑後市環境衛生協議会では、ごみ減量化を推進するため、家庭から出る生ごみを堆肥化することを目的に、生ごみ処理容器等の購入補助をしています。手続きは、かんきょう課窓口までお越しください。

電動生ごみ処理容器 購入補助制度

生ごみ処理容器は、年度内に「1世帯1品目毎に2個」まで補助します。生ごみの堆肥化・減量化の取り組みを検討されている方は、是非ご利用ください。

※令和6年度をもって、容器に使用する薬剤やEMボカシの購入補助は終了いたしました。



家庭菜園などをされている世帯向き

(容器本体を、15cm程度土に埋めて設置。フタを開けて生ごみなどを投入)

コンポスト容器 (180ℓ・発酵促進剤1個付き)

本体価格 5,420 円

2,700 円 補助

個人負担額 **2,720 円**

※ フタのみ (3,080 円) の購入も補助が受けられます。〔個人負担額 **1,580 円**〕



家庭菜園などをされている世帯向き

(生ごみ投入後、EMボカシとかき混ぜる)

EM用処理容器 (サンパール#20EM)

本体価格 2,790 円

1,300 円 補助

個人負担額 **1,490 円**

※ フタのみは 250 円、コックのみは 250 円です。



すべての世帯向き

(生ごみの水切り容器として使用されるか、EMボカシと混ぜて堆肥も作れます)

生ごみ保管排出容器 (サンパール#11)

本体価格 3,740 円

1,800 円 補助

個人負担額 **1,940 円**

電動生ごみ処理機・剪定枝粉碎機 購入補助制度



○補助の内訳 販売店で購入された購入額に対して、

最大 30,000 円 (半額助成の上限額) を補助します。

・補助申請には、下記の書類等が必要です。

【領収書、保証書、製品情報カタログ等のコピー、振込口座がわかるもの(申請者名義の口座)】

・補助申請が予算額に達し次第、終了となります。

・詳しくは、かんきょう課へお問い合わせください。

○生ごみを堆肥化した後の、堆肥の処分にお困りの方は、かんきょう課で引取ります。

○補助事業は年度毎になりますので、補助申請(購入)はできるだけ早め(最終3月上旬まで)にお願いします。

○すべての品目につき、補助金予算額に達した場合は、それ以降の補助ができませんので、ご了承ください。

お問合せ 筑後市かんきょう課(筑後市環境衛生協議会) TEL 53-4120

コンポスト容器のつかいかた

① コンポスト容器を地面にたてる

日当たりの良い地面を15センチくらいほって
コンポスト容器を立てます



② 生ごみと土をいれる

コンポスト容器に生ごみを入れ、その上から土
をかぶせます



③ 微生物のはたらきで、栄養のある土ができる

生ごみと土を交互に入れていくと、土の中の微生物
などによって分解され、だんだんと、たい肥になって
いきます



④ 下の方の黒っぽい土を肥料として使おう

コンポスト容器がいっぱいになったら、容器
を地面から引き上げて中身を出します
まだ黒くなっていない上の部分は、コンポ
スト容器にもどします
下の黒っぽい堆肥を使いましょう！

コンポスト容器には
底がありません

土の中の微生物が
分解しています

畑やガーデニングに
つかいましょう

EMぼかし用処理容器のつかいかた

① 容器に生ごみをいれる



② EMぼかしをふりかける



⑤ ねかせる

①～④をくり返し、生ごみの量がいっぱいにな
ったら、発酵させます。
ふたをきちんと閉めたまま夏は1週間ぐらい、
冬は2週間ぐらいねかせて発酵させます。
ぬか漬けのような発酵臭がしてきたら、完成
です。
堆肥として利用しましょう。

※容器2つを交代で利用すると便利です。
※EMボカシは、よらん野やホームセンター等で
購入ください。

④ 抽出液を取りだす



③ ふたをきちんと閉める

